

議会報告懇談会報告書

開催日	懇談の相手方	担当委員会	頁
11月8日(火)	鞆の浦漁業協同組合 福山ホテル旅館組合 福山ホテル支配人会 新市町観光協会	文教経済委員会	1~3
11月14日(月)	福山北商工会 沼隈内海商工会 神辺町商工会 福山あしな商工会	建設水道委員会	4~6
11月14日(月)	福山スポーツ協会加盟競技団体	総務委員会	7~9
11月18日(金)	福山市老人クラブ連合会	民生福祉委員会	10~12
11月26日(土)	福山市自治会連合会	議会報告運営委員会	13~14

2023年(令和5年)1月

福山市議会

議会報告懇談会報告書

開催日時	2022年11月8日(火) 14:00～					
開催場所	議会棟4階 理事者控室					
担当委員会 及び名簿	文教経済 委員会	浜本 将矢 生田 政代	木村 素子 岡崎 正淳	小山 友康 小林 茂裕	宮本 宏樹 小川 眞和	河村 晃子
役割分担	委員長	宮本 宏樹		副委員長	小山 友康	
	司会進行	小山 友康		説明者		
	答弁者	全員		記録者	木村 素子	
欠席者	宮本 宏樹 浜本 将矢					
参加者	鞆の浦漁業協同組合組合長 福山ホテル旅館組合組合長 福山ホテル支配人会会長 新市町観光協会会長・事務局長					

【報告会】

報告内容	① 観光振興と地域活性化・無形文化財の伝承 鞆の浦漁業協同組合組合長:羽田幸三氏より、鞆の浦観光鯛網を基にした鞆の観光振興について説明をいただく。 ② 観光客誘致による地域経済の活性化 福山ホテル旅館組合組合長:住田憲壮氏および福山ホテル支配人会会長:河村博文氏より、コンベンション振興、観光客誘致のための環境整備についての現状及び要望をいただく。 ③ 地域資源の磨き上げ・商品化 新市町観光協会会長:青木勝之氏および新市町観光協会事務局長:脇安秀明氏より、「けんか神輿」における有料観覧席設置についての報告と今後の展望について説明をいただく。	
質疑応答	質問・意見等	回 答
	① (木村) 鞆の浦鯛網くらぶについて 無形文化財を伝承するための良いアイデアだが、入会資格に性別のしぼりがないが女性の入会も可能なのか。	① まさに検討中のところ。実際、鯛網の様々な作業は力仕事なので、女性の参画が難しい。女性も含め会員となれる条件を考えている。
	② (岡崎) 市内ではシティホテルが1か所のみ。ビジネスホテルの環境整備が必要と思われるが現状はどうか。	② 経営的に苦しいのが現状。どこの施設も借入金が2～3倍になっている。まずは外観など目に見えるところからだが、それぞれがばらばらにするよりは、世界バラ会議福山大会 2025 を目標に一斉に整備したいところ。

質疑応答	②（岡崎）	②
	本市になかなかコンサートなどライブが来ないということをよく聞くが、何が課題と思われるか。	地の利が倉敷に負けている。岡山方面福山方面、四国方面からのアクセスがしやすい。倉敷のホールよりリーデンローズのほうが音響設備はいいはず。どうすれば福山でやってもらえるのか、興行団体にどういったバックアップを必要としているのかなど、ヒアリングをして営業をかけていくしかない。
	③（木村）	③
	素盞鳴神社は大きい通りから中に入ったところにあるが、駐車場はどのようになっているか。	境内に駐車場はなく、少し離れた所に臨時駐車場を設けた。大体が公共交通機関を利用して来られている。今後、地元外からの方も来ていただくためには工夫が必要。
【全体を通して】		
（河村）	（羽田）	（羽田）
それぞれコロナ禍の中で、大変なご苦勞をされて実施されてきたのだと思う。市に対してどういった支援を求めているか。	福山観光コンベンション協会主催だが、赤字が出るのが必然。なるべく赤字幅を少なくするために、人数制限を緩めてほしい。文化財保存という観点でも市の力を借りたい。	福山観光コンベンション協会主催だが、赤字が出るのが必然。なるべく赤字幅を少なくするために、人数制限を緩めてほしい。文化財保存という観点でも市の力を借りたい。
	（住田）	（住田）
	ダメージを受けた業界の一つとしてホテル業界がある。県にはお願いしているが、G7 広島サミットに向けて従業員の雇用の確保、ポストコロナを見据えた支援をお願いしたい。	ダメージを受けた業界の一つとしてホテル業界がある。県にはお願いしているが、G7 広島サミットに向けて従業員の雇用の確保、ポストコロナを見据えた支援をお願いしたい。
	（脇安）	（脇安）
	素盞鳴神社とけんか神輿などは意外に福山市民に知られていない。これは、地元の祭りという色が濃く、対外的に積極的に宣伝をすることがなかったから。今後は宣伝をしっかりとっていくとともに、来訪者受け入れのため、石碑の移動なども含め、環境整備をしていきたい。合併時、新市町観光協会はそのまま存続したので、福山観光コンベンション協会から独立しているのも	素盞鳴神社とけんか神輿などは意外に福山市民に知られていない。これは、地元の祭りという色が濃く、対外的に積極的に宣伝をすることがなかったから。今後は宣伝をしっかりとっていくとともに、来訪者受け入れのため、石碑の移動なども含め、環境整備をしていきたい。合併時、新市町観光協会はそのまま存続したので、福山観光コンベンション協会から独立しているのも

		PRが弱い原因かと。今後PRのため予算を含め力添えを願う。
--	--	-------------------------------

議会報告懇談会報告書

開催日時	2022年11月14日(月) 13:30～					
開催場所	議会棟4階 理事者控室					
担当委員会 及び名簿	建設水道 委員会	荒玉 賢佑 榊原 則男	小林 聡勇 大田 祐介	宮地 毅 池上 文夫	奥 陽治 早川 佳行	能宗 正洋
役割分担	委員長	能宗 正洋		副委員長	小林 聡勇	
	司会進行	能宗 正洋		説明者	能宗 正洋	
	答弁者	全員		記録者	小林 聡勇	
欠席者	—					
参加者	福山北商工会 沼隈内海商工会 神辺町商工会 福山あしな商工会 14人					

【報告会】

報告内容	1, ①サイクリングロードサブルート追加について、②川南地区まちづくりについて、 ③福山北産業団地の地区販売状況について、④鞆のまちづくりについて、 2, ⑤それ以外の商工会の質問	
質疑応答	質問・意見等	答 弁
	③福山北商工会：福山北産業団地への道が渋滞するので対策をして欲しい。	・福山西環状線の状況を見つつ議会で質問し理事者と話をしていきたい。 道路を拡げることは時間がかかる。(早川) ・駅はどこが良いかわからないが、福塩線を活用して産業団地行きのバスを出すなどを検討していただきたい。(大田)
	・福山北商工会：第3次分譲をして欲しい。	・現在、福山沼隈道路、福山道路、福山西環状線の工事が進められており、これらの状況を見たい。(奥)
	⑤福山あしな商工会：新市境からの旧道が何十年前からそのまま前々から要望があり拡張して欲しい。 金丸から三和に抜ける道の「川井谷」が狭く拡張できない。県に西側の「山形」という所に道路を上げてもらうように言っている。一日も早くして欲しい。	第2次の販売の本契約が結ばれた後に、市の決断が要りますが、皆様の需要と供給があれば百谷まで道を付けて欲しいという件も前に進んでいくのではないかと期待したい。(能宗) お話は承ります。(能宗)

<p>質疑応答</p>	<p>②神辺町商工会：西口ロータリーの件は商工会も協議の場に入れて欲しい。</p> <p>・立地適正化計画によって川南地区がどのように変わるのか教えてもらいたい。</p>	<p>・西口ロータリー、大型バスが利用できる再整備に地元の調整を取る場に、商工会が入っていないと再認識しご意見を受け止めさせていただきたい。(榊原)</p> <p>・神辺駅は立地適正化計画に掲げる「神辺駅周辺地域」の中心であり、完成が令和7年度で遅れないように議会として後押しをしていかなければいけない。財源は合併特例債が使える。その後足りない分は議会が予算を付けるようにしていく。(榊原)</p> <p>・立地適正化計画とは、居住機能・医療・福祉・都市機能を誘導し全域を見直したマスタープランの構造化版で、少子高齢化過疎化する中で30年後を目標に人口を集積していこうという指針を市が示している。神辺駅は福山駅松永駅と同じように大きな駅に人口を集積するのに適した場所であると位置づけられている。それを念頭にしたまち作りをしていく。(榊原)</p>
	<p>①沼隈内海商工会：洗谷交差点が通勤の車で一杯で7時前なら30分、7時過ぎには1時間通過に掛かる。渋滞の解消が何とかならないか。</p> <p>・サブルート追加で、自転車が車道を通るようになり阿伏兎トンネルなど車が多くなるので 県道をそれなりに事故が起こらないようにしてもらいたい。</p> <p>・阿伏兎トンネルから沼隈に向かう下り坂を下りたところに横から道路が出てきており事故がある。他県から来る人は事情が分からないので、警告の標識、道路表示を検討していただきたい。</p> <p>・阿伏兎トンネルが古く高さ幅が狭いので大型バスのすれ違いが出来ない。信号を付けないと事故が起きると思う。</p>	<p>・サブルートの提案が出た時、ソフトは分かっていたがハードをしないと、車も自転車道も一緒になってやらないと事故になったら困る、と言ったら市はそれが多くの課題です、国に積極的に要望して補助を出してもらおうとしております。(池上)</p> <p>・自転車を乗っているがあそこの坂は怖い。しっかり路側に注意喚起の標識をしていきたい。(大田)</p>

【意見交換会】

	質問・意見等	答 弁
質疑応答	<p>⑤神辺町商工会：福山市の土地をお借りして神辺町商工会館と商工会所有の文化センターが建っているが、向かいのコミュニティーセンターの建物と土地の売却が決められたと聞いた。2つの建物を壊すと1,000万円掛かるし、産業振興課と協議をしているがいい案が出ない。神辺支所の3階の空いている部屋を貸してもらえれば建替えなくて十分ではないかと思う。一昨年高橋前会長と枝廣市長を訪ね駐車場の確保だけはお願いしますと要望を上げた。先日東京の商工会全国大会があり、老朽化している商工会館を建て直すため補助金を出して欲しいと全国商工会に陳情をした。陳情をしたばかりであり、判断を誤れば商工会が費用を出さざるを得ない。市の売却について時間を頂いてやる方がよいのではないか。</p>	<p>・しっかりと受け止めていきます。(能宗)</p> <p>・商工会は地域に更にお金を生み出していく力を持った組織であり、令和4年度は2000億円を超えた予算編成になるようだが、皆さんはそれ以上のお金を動かしておられる。大きな誇りを持って商工会が主体としてこうしてくれと積極的にすれば議員もベースとして理解して商工会と連携を取りやすい。ことあるごとに行政と議員と関りを持っていただければありがたい。(早川)</p>

議会報告懇談会報告書

開催日時	2022年11月14日(月) 19:00～					
開催場所	エフピコアリーナふくやま 多目的室					
担当委員会 及び名簿	総務委員会	羽田 俊介	野村 志津江	喜田 紘平	八杉 光乗	連石 武則
		今岡 芳徳	西本 章	塚本 裕三	高木 武志	稲葉 誠一郎
役割分担	委員長	八杉 光乗		副委員長	羽田 俊介	
	司会進行	八杉 光乗		説明者	羽田 俊介	
	答弁者	全員		記録者	野村 志津江	
欠席者	—					
参加者	福山市スポーツ協会加盟競技団体 24 団体 26 人					

【報告会】

報告内容	① 福山市スポーツ推進計画の基本方針について ② 福山市スポーツ推進計画中間評価について	
質疑応答	質問・意見等	答 弁
	Q1 フェンシング協会 ローズアリーナに水泳施設の建設計画とはどのようなものか。	A1 ローズアリーナの北側に25mの通年のプールを作る予定がある。ローズアリーナの50mプール(夏)と通路で結び、将来は大きな大会を誘致しようと計画している。(稲葉)

【意見交換会】

質疑応答	質問・意見等	答 弁
	Q1 福山市柔道連盟 将来の指導者を育てるためにも、専門性のある先生が柔道の科目の指導が出来るように環境整備をして欲しい。	A1 環境整備が行えるよう皆さんの声をお聴きしながら、市議会も後押しをしていきたい。(羽田)
	Q2 ミニテニス協会 ミニテニスは生涯スポーツの王様と言われ、国のねんりんピックの種目でもあり、健康づくりやコミュニティーの構築、世代間交流の場にもなっている。現在啓発活動として、毎週月曜日の夜、エフピコアリーナで初心者を対象としたミニテニスをしている。全学区にこのような活動を広げることを目標にしているが限界を感じている。市が主催する健康づくりなどの行	A2 現在高齢者の健康教室を含めた生涯スポーツや高齢者福祉の行事は、マンネリ化して参加者が増えないという課題があるが、小学生や若い世代の人と一緒に楽しめることは幅が広がり、非常に有効であると感じる。是非ご意見を参考にしたい。(連石)

質疑応答	<p>事で、この活動のPRをさせて欲しい。 (現在小学生から80代の方までミニテニスを 楽しませている)</p>	
	<p>Q3 フェンシング協会 ・指導者が福山で活躍できるような場所を作っ て欲しい。 ・神辺支所体育館の利用予約がネットや電話 で出来ないことで利用しにくさを感じている。エ フピコアリーナやローズアリーナと同じような 運用にして利用しやすくして欲しい。</p>	<p>A3 現在外部指導者が150名程いる。中学 校のクラブ活動で土日は特に、文部科 学省が地域移行を推奨しているので教 育委員会も積極的に競技団体のみなさ んと連携し、クラブ活動の指導をどうす るのかお願いする時期が来ると思う。 指導者については、目指す選手やチー ムのレベルにより、必要な指導者像が違 ってくるので、どのレベルの指導者をど のように育てていくのか細かく検討して いく必要がある。(稲葉)</p>
	<p>Q4 ソフトテニス連盟 中学校に指導力の高い教員がいても、異動し た学校に競技種目がなく、力が発揮できない ケースがある。そうならないよう配慮してほし い。</p>	<p>A4 教育委員会には指導者が活躍できるよ う人事異動時に考慮してほしいと要望し ている。福山市の中学校ではスポーツ の学校選択制をしているので、もう少し スポーツに力を入れていかないといけな いと思っている。今後も指導力の高い先 生や意欲のある先生が部活動で指導で きるよう働きかけていきたい。(稲葉)</p>
	<p>Q5 レクリエーション協会 福山市のスポーツ協会が主催するイベントの 記事を新聞でよくみるようになって嬉しい。 最近が多岐にわたる内容の取り組みがあり、 スポーツ協会が福山市を元気にしていると感 じている。レクリエーション協会は生涯スポ ーツや子ども達のキャンプ、野外活動、ニュー スポーツの普及もできるので、福山市から要望 があれば、活動に尽力したいと思っている。</p>	<p>A5 市議会もスポーツで福山市を元気にして いきたいと思っている。これからも皆様と 連携をとっていきたい。(八杉)</p>
	<p>Q6 合気道連盟 沼隈のスポーツ施設は毎週月曜日が休館日 で、月曜日が祝日の場合は翌日が休館日 になる。条例で決まっているので難しいと思 うが、スポーツできる日を増やすためにも休館 日をなくして欲しい。</p>	<p>A6 意見として伺っておきます。(連石)</p>

質疑応答	<p>Q7 福山市弓道連盟</p> <p>・交通の便が良く、利用しやすい場所に新しい弓道場施設を作って欲しい。</p> <p>・市内のスポーツ施設の利用料金をもう少し安くして欲しい。</p>	<p>A7</p> <p>竹ヶ端の弓道場は老朽化し、付近の道も暗く危険であるとの声を聞いている。今後再整備計画の中で弓道場も含めてきちんととりまとめ、早く弓道の新施設ができるよう要望していきたい。(稲葉)</p>
	<p>Q8 ボート協会</p> <p>施設が老朽化している。競技団体だけではどうにもならないので市で考えて欲しい。</p>	<p>A8</p> <p>スポーツ協会と施設環境の改善について話している。なるべく早く新設できるように働きかけていきたい。(稲葉)</p>
		<p>水呑の自主防災の避難場所になっているので、関心をもって状況をみていく。(塚本)</p>
	<p>Q9 スケート協会</p> <p>メモリアルアリーナを利用しているが、雨が降ると練習ができなくなる。練習を強化するため、屋根の設置をして欲しい。</p>	<p>A9</p> <p>スケートが有望な選手が市内で練習できない状況があると聞いているので市に要望をしていきたい。屋根ができないのであれば代替えで何ができるか検討していきたい。(八杉・羽田)</p>
	<p>Q10 陸上競技協会</p> <p>竹ヶ端の陸上競技場のサブグラウンドを試合の時は借りているが、雑草が生え、地面もガタガタで怪我のもとになる為誰も使っていない。ウォーミングアップができるような環境整備をして欲しい。</p>	<p>A10</p> <p>2種ではなく3種に変更して、その予算で整備をするのはどうか。どの予算でどう整備していくのか皆さんと話しをして考えていきたい。(稲葉)</p>
<p>Q11 合気道連盟</p> <p>本日この場で出た要望を回答して頂ける場を2～3か月先に設けて欲しい。</p>	<p>A11</p> <p>検討します。(八杉)</p>	

議会報告懇談会報告書

開催日時	2022年11月18日(金) 13:30～					
開催場所	議会棟4階 理事者控室					
担当委員会 及び名簿	民生福祉 委員会	三好 剛史	田口 裕司	小島 崇弘	皿谷 久美子	石田 実
		石口 智志	石岡 久彌	五阿彌 寛之	熊谷 寿人	
役割分担	委員長	石口 智志		副委員長	小島 崇弘	
	司会進行	小島 崇弘		説明者	田口 裕司 皿谷 久美子	
	答弁者	全員		記録者	三好 剛史	
欠席者	石田 実					
参加者	福山市老人クラブ連合会 14人					

【意見交換会】

報告内容	高齢者福祉施策について	
質疑応答	質問・意見①	答弁
	<p>老人クラブの現在の最も深刻な課題は会員の増強。市老連に加入している学区が55学区だが、未加入の学区がある。単位老人クラブは以前500所あったが現在350所。500所でいきいき百歳体操をするのと350所でやるのとでは効果も全く違う。役員も選出できないことも課題。</p> <p>市議会議員として、どこに課題があると認識しているのか聞きたい。</p>	<p>①役員のなり手の問題では、パソコンを使った事務作業など負担になっている面があるのではないかと考えている。かつては女性会、青年団、老人クラブが社会教育関係団体として公民館もバックアップし、公民館活動を使って社会教育の学習会も行っていた。市議としても公民館や市のOBも含めて関与することを求めたこともある。強制することはできないが、市としての手立てを検討して欲しいと考えている。(石口)</p> <p>②老人クラブの未加入地域を見てみると、過疎地域がほとんど。この原因は役員のなり手が居ない事と、若い加入者が入ってこない事ではないか。未加入地域には会長・副会長が出向いていくなどして支援を強めて欲しい。(五阿彌)</p>
	質問・意見②	答弁
	<p>フレイルチェック会について、支所などで行われているが、支所から離れている地域に住んでいるとなかなか出向いて行けない。できるだけ徒歩や自転車で移動でき</p>	<p>福山市全域でのフレイルチェック会実施を目指して取り組んでいるが、フレイルサポーターは1期生・2期生合わせて現在68名。2期生はまだなって間</p>

質疑応答	る範囲内の地域ごとに実施して欲しい。	もない。人員と場所の確保をする必要がある。現段階では一部の学区で実施できていない。今後全域での実施を目指して取り組んでいく予定。フレイルチェック会だけでなく、通いの場への出前講座ではフレイルチェックも行っている。そういった機会も活用してもらいたい。(小島)
	質問・意見③	答弁
	老人クラブには元気な会員がたくさんいる。若い会員は社会資源として活用する視点も必要ではないか。働くことは生きがいづくりになり、老人クラブでの集団的な活動ならさらに達成感も大きくなる。議員にも老人クラブが日頃から行っている社会貢献活動を評価し、取り上げてもらいたい。	
	質問・意見④	答弁
	ふれあいプラザでの入浴支援が地域の方々には非常に喜ばれている。廃園になった保育所の園庭はグラウンドゴルフに使われているが園舎は十分に活用されておらず、廃校になった中学校も使われていない。市内には空いた公共施設がかなりあると思うが、活用についてはどう考えているのか。ふれあいプラザが無い地域で高齢者の公共施設として活用できないのか。	公共施設については有効活用しながら総数としては減らしていくというのが人口減少の中での整備方針となっている。 ふれあいプラザの方針としては、公民館とコミュニティセンターとともに一つの建物に建て替えていく方針だが、それぞれの機能を地域の実情に合わせて備えていくということになる。(石口)
	質問・意見⑤	答弁
	ふれあいプラザで自費で通信カラオケを導入して活用している。コロナでふれあいプラザが使用できなくなったが、通信カラオケの使用料は毎月支払わなければならない。利用の一時休止も困難だった。市の方に補助を求めたが認められなかった。ふれあいプラザの運営費からの支出として認められないのか。	オーラルフレイルの観点からカラオケは非常に効果的。高齢者支援課に要望を伝えておく。(小島)
	質問・意見⑥	答弁
西部地域でグラウンドゴルフ場を整備してもらいたい。	西部多目的広場の活用について、グラウンドゴルフでの使用も可能である。グラウンドゴルフ場の整備については引き続き要望していきたい。(田口)	

質疑応答	質問・意見⑦	答弁
	<p>福山城築城 400 年事業への寄附の状況はどうなっているのか。</p> <p>FAX で寄附の申し込みをしたが FAX 番号が異なり振込用紙を送付してもらえなかった。</p>	<p>築城 400 年事業への寄附金は約 11 億円集まっており、天守の整備を行った。寄附金以外にも鉄板の寄附も頂き、オープニングセレモニーを行ったところ。今後も寄附金の事業は続けていく予定であり、築城 400 年事業以外にも学校図書館整備等、様々な目的で募っている。(熊谷)</p>
	質問・意見⑧	答弁
	<p>市民参画センターでまちづくり協議会の会議などが行われているが、今後市民参画センターと老人大学、市老連の事務局の移転はどの様な見通しになっているのか。</p> <p>老人大学の施設解体も必要となるため、整備に係る情報は随時示してもらいたい。</p>	<p>旧福山市民体育館跡地に移転する考えについては聞いているが、まだ施設の詳細設計などは出来ておらず、具体については決められていない。施設の在り方についての要望等があれば聞かせていただきたい。</p> <p>情報提供については担当部局から適切に提供し、連携するよう求めている。(石口)</p>
	質問・意見⑨	答弁
	<p>老人クラブは現在、福山市社会福祉協議会、福山市社会福祉施設連絡協議会と連携しながら、介護助手制度の発足に取り組んでいる。介護職員不足の問題に対し、元気な高齢者が有償ボランティアで施設介護の補助ができないかということ個別の施設で協議している段階。</p> <p>介護施設の IT 化推進や外国人アシスタントの活用などの施策がもっと必要ではないかと考えているが、介護人材不足を福山市はどの様に考えているのか。</p>	<p>現在の円安で外国人の方も日本を選ばないという人が増えている傾向にある。そのため介護人材の取り合いが起きている。元気な高齢者がお手伝いをする体制の構築は良い案だと考えている。(五阿彌)</p>

議会報告懇談会報告書

開催日時	2022年11月26日(土) 14:00～					
開催場所	福山市役所 3階 大会議室					
担当委員会 及び名簿	議会報告運営 委員会	大田 祐介	河村 晃子	西本 章	岡崎 正淳	喜田 紘平
		浜本 将矢	羽田 俊介	田口 裕司	小林 聡勇	皿谷 久美子
役割分担	委員長	大田 祐介		副委員長	河村 晃子	
	司会進行	大田 祐介		説明者	羽田 俊介 田口 裕司 浜本 将矢 小林 聡勇	
	答弁者	全員		記録者	河村 晃子	
参加議員	(上記以外に)議長、副議長、各会派代表、常任委員会委員長・副委員長 10人					
参加者	自治会連合会役員 42人					

【報告会】

報告内容	① 総務委員会「行政のデジタル化について」 ② 民生福祉委員会「民生委員のなり手不足について」 ③ 文教経済委員会「有害鳥獣対策について」 ④ 建設水道委員会「福山駅周辺の再生について」	
質疑応答	質問・意見等	答 弁
	Q1 ラインやウェブ会議は町内会で行っている。ペーパーレス化は取組みづらい。デジタル化の活用で地域課題はどのように改善できるのか。	A1 公民館の貸室のオンライン申請や扉の開閉のスマートロック、Wi-Fi整備など、手続きが時間の制約なく可能になる。議会も行政の手法をチェックし、さらなる市民サービス構築に取り組む。(八杉)
	Q2 回覧版も負担の一つ。負担軽減にどのような取組みが出来るのか。	A2 代替手段や回覧内容の見直しも図られている。ラインやデジタル化で地域情報を伝えたり、電子版の回覧板もある。行政と連携しながら改善していきたい。(八杉)
	Q3 民生委員は負担が大きい。月1～2回ひとり暮らし高齢者宅を日中に訪問するが、働く人にとって、これだけの仕事量は不可能。民生委員への支援は社会福祉協議会からのみ。厚生労働省や市から支援措置を考えて欲しい。	A3 民生委員は医療や福祉の相談を受ける事もあり負担と聞いている。共同募金など町内会費から徴収したり、民生委員以外の方が徴収したり負担軽減の協力をしてはどうか。児童扶養手当の証明について困難な場合は、ネウボラ推進課に相談してほしいと聞いている。(大田)

質疑応答	Q4 100 キロ超えるイノシシは箱罾を破壊する。5 ～6 年前の箱罾は使えない。もっと補強した ものが必要。	A4 市の捕獲メニューが実態にかみ合ってい るか提案していきたい。(岡崎)
	Q5 町内会に加入していない人へのデジタル化 は町内会ではカバーできない。 民生委員は 75 歳未満の者の選任に努める ことになっている。いま 65 歳まで働いている ので民生委員が不足するのは当然。民生委 員は市民を対象にしている仕事。	A5 大きな課題なので議会でしっかり議論して いきたい。(大田)